

子育てAIコンサルジュ導入事業の概要

新 子育てAIコンサルジュの導入

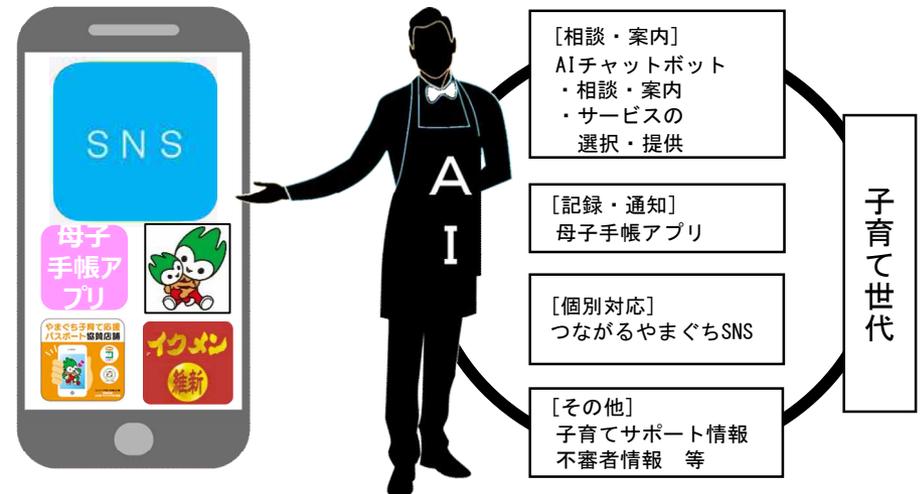
スマホとSNSを活用し、県民からの妊娠・出産・子育てに関する問合せに24時間365日対応できるシステムを構築し、一貫した伴走型支援を実施します。

◎AIコンサルジュの構築

- 子育てに関する様々な相談内容を判断し、最適な回答へと案内するAIチャットボットを導入
 - 【主な機能（予定）】
 - ・ AIチャットボットによる相談・案内
 - ・ 母子手帳アプリと連携し、妊娠・出産・育児の記録、予防接種・健診等のスケジュール管理や子どもの成長に応じた情報をプッシュ通知
 - ・ 相談内容に応じ、必要なサービスが提供できるアプリや適切な相談窓口を案内
- 子育て世代に活用してもらうため、SNS等での広報キャンペーンを展開

◎母子手帳アプリの導入促進

- 市町の母子手帳アプリ導入に伴う初期費用を補助
- アプリの改修による「子育てAIコンサルジュ」との連携機能等の強化



[相談・案内]AIチャットボットの導入

○「チャットボット」とは？

チャットボットとは、「チャット(会話)」と「ボット(ロボット)」を組み合わせた造語であり、人間同士の会話のようにやりとりできる、人工知能(AI)を活用したプログラムです。

会話のようにやりとりするため、事前に質問及びその回答を作成し、それらのデータの中から、AIが適切と思われる内容を予測して回答する仕組みとなります。

※質問・回答の例は、「[例]乳幼児健診の質問」を参照願います。

○どのような質問や回答ができるの？

県及び県内市町の子育て支援情報全般について、質問や回答を準備する予定です。

- 例)・妊娠・出産(不妊治療、妊婦健診、出生届など)
- ・病気・予防接種(予防接種、乳幼児健診、急な発熱や病気の対応・連絡先、夜間・休日の診療など)
 - ・手当(児童手当、子どもの医療費助成など)
 - ・保育園・幼稚園(保育料、空き状況、相談窓口など)
 - ・子育て支援(一時保育、ファミリー・サポート・センター、病児保育など)

[例]乳幼児健診の質問

県民)A市の乳幼児健診の開催日程を教えてください。

↓ 【A I】関連する複数の質問(選択肢)を提示

A I)次の中から選んでください

- ・A市の乳幼児健診の相談窓口はどこですか？
- ・A市の乳幼児健診はいつありますか？

...

・A市の乳幼児健診に必要なものは？

・該当するものがありません

↓ 【県民】自分に該当する質問(選択肢)を選択

県民)A市の乳幼児健診はいつありますか？

↓ 【A I】A市が事前に作成した回答を提示

A I)対象のご家庭に通知いたします。詳しくは、〇〇課(TEL:000-000-0000)、又は、A市ホームページや広報をご覧ください。

↓ 【A I】回答とあわせて問題が解決したかどうかを提示

A I)問題は解決しましたか？AIの改善のため、「はい」か「いいえ」でお答えください。

↓ 【県民】結果を答えることにより、A Iの正答率が向上

県民)はい OR いいえ

↓ 【A I】結果を踏まえ回答

A I)お役に立てて光栄です。 OR 申し訳ございません。お手数ですが、もう一度、別の聞き方で尋ねてみてください。

[記録・通知]母子手帳アプリの導入

○「母子手帳アプリ」とは？

母子手帳アプリには、妊娠・出産・育児の記録をする他、予防接種・健診等のスケジュール管理、子育てサポート・不審者等の情報を居住地や子どもの年齢に応じて、必要な方にプッシュ型で提供する等の機能があります。

母子手帳アプリは育児・予防接種の記録等ができるので、紙媒体である母子健康手帳を紛失した場合や災害時などにおいて、記録のバックアップに最適です。

○「母子手帳アプリ」との連携とは？

「AIチャットボット」の基盤となるSNS上の選択メニュー画面に「母子手帳アプリ」のボタンを設け、また、「母子手帳アプリ」には「AIチャットボット」のボタンを設け、それぞれの画面ですぐに起動できるよう連携することにより、相談・案内機能と記録・通知機能が、必要に応じてすぐに利用できるよう、利便性の向上を図ることとしています。

民間で取り組まれている電子母子健康手帳アプリの概要（※1）

18

※1 電子母子健康手帳の定義はないが、NTTドコモ、エムティーアイ両社からの聞き取りに基づき作成

- ◆ お子さんの成長の記録をデジタルで保存するとともに、子育てに関する様々な情報を最適なタイミングで配信することにより、子育てをサポート。
- ◆ 利用者は、基本的に無料でアプリの利用が可能。
- ◆ 自治体との契約に基づき、自治体独自の情報や予防接種スケジュールを配信。
- ◆ 導入自治体は着実に増加しており、既に一定程度普及。

1. 主な機能

母子健康手帳情報の記録

- お子さんの健診結果や接種記録等の一部を記録。
- 災害時や紛失時にもデータをバックアップ。
- 現在は紙の母子健康手帳との併用。

予防接種スケジュール

- ルールが複雑な予防接種のスケジュールを自動作成し、最適なタイミングでアプリにお知らせ。
- 現在は接種履歴を利用者自身が手入力。

子育て情報配信

- 自治体や医療機関と連携し、子育て世帯向けの地域イベント情報や各種支援情報、信頼できる医療・健康情報等を配信。

※資料：子育てノンストップサービスの検討状況について（R2. 3. 9 内閣官房日本経済再生総合事務局）

今後のスケジュール(予定)

令和3年4月～	仕様の検討
7月	委託業者選定手続き等
8月	契約
8月以降	AIチャットボットで必要なFAQデータ(質問・回答)の作成 SNSと母子手帳アプリとの連携
秋以降	実証試験 各種情報発信、FAQデータの更新
令和4年4月	運用開始(予定) 各種情報発信、FAQデータの更新

他県でのAIチャットボット導入事例

○熊本県(聞きなっせAI くまもとの子育て)

○和歌山県(きいちゃんの子育て応援広場)